

2017 年度事業報告書

特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所

1. 活動の成果

自主事業である研修事業、コレクティブオフィス事業は継続して実施したが、修学旅行受け入れ事業は申し込みが無く実施しなかった。コレクティブオフィス事業は今年度末をもって終了することとなった。

研修事業の新たな取り組みとして、2ヶ月に1度「復興まちづくり塾」を開催し、復興を先導してきたリーダー達の実践知を共有した。これらを記録に残す作業を進める必要がある。また、神戸市から受託したマンションコミュニティ支援セミナー業務は、マンション防災をテーマに実施した。その他のボランティアでの受け入れを含め、復興まちづくりにかかわる内容が多かった。

調査事業は前年度に引き続き、神戸市9区の内未調査の4区を対象とした障害福祉サービス事業所等のバリアフリー実態調査業務を受託した。2年間の調査を踏まえ、事業者へのバリアフリー対応の必要性の理解促進や相談窓口・コンサルティングの必要性、建物の所有者へのインセンティブの必要性や施設の立地ニーズに関する調査・公開などの提案を行うことができた。

ひょうごボランティアプラザの地域づくり活動 NPO 事業助成を得ての「プラットフォーム淡路島ネットワーク推進事業」は、プラットフォームをつくろうと淡路島に入り7年が経過し、その中で誕生したプラットフォーム淡路島を3年間支援してきた。次の発展への新たなステージのために、プラットフォーム淡路島を前面に押し出す形で応援していきたい。

地域コミュニティサポート事業は、神戸市より「地域コミュニティ支援アドバイザー業務」を受託した。市内の各地域での地域コミュニティ活動が不活発になりつつある現状を踏まえ、市内9区内で、まちづくり課を中心とした職員（建設・環境・子ども家庭・福祉・社会福祉協議会等）による「地域コミュニティ支援者会議」の立ち上げをサポートし、年度内に行った数回の会議の運営をコンサルタント派遣によりサポートした。各区の会議の立ち上げに時間を要したため、具体的な課題地域を抽出するには至らなかったが、新年度からは、各区の課題を抽出し、地域の支援につながるような取り組みとして支援を続ける予定である。

被災地支援事業は、兵庫県の熊本地震復興サポート事業助成に応募したが、南阿蘇村から相談会業務を受託したため辞退した。また前年度に引き続き、日本財団・ジョンソン&ジョンソンからの助成を受けてダイバーシティ研究所が行う熊本地震コミュニティ復興支援事業に協力し、実施地区の3カ所を担当し支援計画の作成、支援先へのアドバイスを実施した。東日本大震災での個別相談での意思決定の成果を受け、南阿蘇村から南阿蘇村被災者個別相談会業務を受託し、地元団体の協力を得て233件の個別相談を受けた。

神戸市の NPO 向けアドバイザー派遣事業は、多様な団体に講座や研修を引き続き手伝っていただくことができた。これまでのステップアップ講座は基礎スキル向上講座となり、「団体の世代間移転」「地域と若者の連携」「組織内コミュニケーション」のテーマで開催し、より組織内も課題に目を向けたものとなった。

明舞活性化事業は引き続いてエリアマネジメント立ち上げ支援事業を受託し、生活支援サービス等を継続的に実施するまちづくり会社の設立に向けて、収益事業の一部先行実施や実施可能な事業について

検討し、住民主体の再生に不可欠な活動のビジネスモデル化を目指し、ヒアリングや「明舞マンション管理組合大交流会」を実施した。また、改定された明舞団地再生計画の啓発を図るためのシンポジウム「明舞団地シンポジウム これからの明舞を考える」を開催し、明舞団地の今後の方向性について意見交換を実施した。

2. 特定非営利活動に係る事業

(1) 民間非営利組織、市民活動及びまちづくりに係る調査・研究・研修・政策提言

○研修事業

○研修受け入れ事業（自主事業／2017年4月1日～2018年3月31日）

NPO 法人設立についての相談や、市民活動やまちづくりに関わる人々との交流・体験プログラム等にて、各種団体の研修・視察を受け入れた。



- ・7月12日（水） NPO 法人設立についての相談受け入れ
（神戸ウオーキング協会）
- ・11月1日（水） 東海大学出雲ゼミ研修受け入れ（東海大学）
座学：復興まちづくりと市民まちづくり、気仙沼における復興支援の取組、産業復興とまちづくり
- ・1月16日（火） 東日本見学者（名取仮設住宅居住者）受け入れ ※写真①
（ひょうごボランティアプラザ）

長田再開発地区のまちあるき（鉄人28号モニュメント→ふたば学舎）、振り返り意見交換会

- ・2月15日（木） まちづくり勉強会講師派遣（大阪ガス株式会社）
コレクティブハウス「芦屋17℃」（芦屋市打出小槌町）の見学と意見交換
- ボランティアでの研修受け入れ（未収益事業）
- ・2月1日（木） 日本の震災復興と密集市街地整備調査受け入れ（韓国土地住宅公社（LH））
座学：阪神・淡路大震災復興まちづくりの過程でのNPO活動などについて
- ・2月17日（土） 愛媛大学法文学部震災学習受け入れ（愛媛大学）
- ・3月5日（月） 復興公営住宅団地コミュニティに関する情報交換会（いわき明星大学）

○マンションコミュニティ支援セミナー業務

（神戸市委託事業／2017年9月1日～2018年1月31日）

まちづくりに関する専門的知識・経験を有する民間人材を活用し、地域特性に応じた地域コミュニティ施策の一環として、マンションコミュニティの支援を目的としたマンションセミナーを垂水区で実施した。

- ・11月5日（日） 垂水年金会館 第4会議室 参加数：14名
「マンションの防災と地域コミュニティ」
- ・12月2日（土） 垂水年金会館 第4会議室 参加数：13名
「マンション防災計画をつくろう！」

○講座・勉強会事業（自主事業／2017年4月7日～2018年2月2日）

復興を牽引したリーダーたちを迎え、「復興まちづくり」について実践知を引き出す「神戸復興まち

づくり塾」(6回シリーズ)を企画実施した。

- ・4月7日(金) 神戸市勤労会館 講習室 406 参加数:29名
小林郁雄氏×田村太郎氏 「まちが『復興』するとは 復興を『計画』するとは、どういうことか?」
- ・6月2日(金) 神戸市勤労会館 講習室 403・404 参加数:67名 ※写真②
室崎益輝氏×菅磨志保氏 「事前復興のために歴史から学ぶ」
- ・8月4日(金) 神戸市勤労会館 講習室 403 参加数:28名
辻信一氏×松原永季氏 「復興まちづくりへの市民参加デザイン①」<区画整理事業編>
- ・10月6日(金) 神戸市勤労会館 講習室 403 参加数:26名
野崎隆一氏×萩原正五郎氏「復興まちづくりへの市民参加デザイン②」<合意形成編>
- ・12月1日(金) 神戸市勤労会館 講習室 403 参加数:42名
西修氏×浅見雅之氏 「震災前夜～神戸の復興まちづくりは特別だったのか～」
- ・2月2日(金) 神戸市勤労会館 講習室 403 参加数:30名
中村順子氏×川中大輔氏 「被災者から活動者への行動変化をどう促すか」



○調査・研究事業

○平成29年度障害福祉サービス事業所等のバリアフリー実態調査業務

(神戸市委託事業/2017年6月28日～2018年3月31日)

障害者にとって身近な施設である障害福祉サービス事業所等のバリアフリー化に向けた支援策の検討を行うため、前年度の東灘区、灘区、中央区、兵庫区、長田区に引き続き、須磨区、垂水区、北区、西区の195事業所217ヶ所、実動46日間の調査を行った。

調査に先立ち、神戸市が行う調査対象事業所への郵送によるアンケート調査の内容調整及び発送準備作業、回収・整理作業を行った上で、各区に所在する障害福祉サービス事業所を訪問し、建物の階数および正面入口の現況、段差および垂直移動施設の有無、点字ブロックの敷設や手すりの設置状況、トイレの現況などを調査した。

前年度調査結果と今回の調査結果を併せた分析、課題整理、今後の方向性の提案を行った。

- ・7月13日(木) 対象事業所へアンケート調査票送付(郵送)
- ・9月6日(水) 北区事業所の調査開始
- ・10月16日(月) 西区事業所の調査開始
- ・11月27日(月) 須磨区事業所の調査開始
- ・1月19日(金) 垂水区事業所の調査開始 ※写真③
- ・3月9日(金) 事業所調査終了



(2) 民間非営利組織、市民活動及びまちづくりの支援事業

○コレクティブオフィス事業(自主事業/2017年4月1日～2018年3月31日)

非営利の市民活動を始める、あるいは既に活動を始めているがまだ軌道に乗らない個人やグループに、拠点となる場所と必要な設備を提供するインキュベーション事業で、以下の5団体(5ブース)をサポート

してきたが、類似のサービスも増えてきており、一定の役割を果たしたと判断し3月31日をもって事業を終了した。

- ・一般社団法人兵庫県マンション管理士会
- ・株式会社神戸まちづくり
- ・NPO 法人情報センターISIS 神戸
- ・復興まちづくり国際ネットワーク
- ・ことデザイン

○ひょうごボランティア基金助成事業

○プラットフォーム淡路島ネットワーク推進事業

(地域づくり活動 NPO 事業助成/2017年4月1日～2018年3月31日)

これまで種々の助成事業として取り組んできた地域再生プラットフォーム形成事業で生まれた「プラットフォーム淡路島」をサポートすることで、地域の課題解決力を安定化・強化することができるプラットフォーム(淡路島地域)の確立を推進し、ネットワーク機能のステップアップを図った。



- ・5月16日(火) 第1回企画運営会議
- ・6月20日(火) 第2回企画運営会議
- ・7月21日(金) 第1回あわじ地域づくりラウンドテーブル「フォローアップ交流会」
- ・8月2日(水) 第3回企画運営会議
- ・10月11日(水) 第4回企画運営会議
- ・10月17日(火) 第2回あわじ地域づくりラウンドテーブル「視察研修」(宍粟市波賀町『安賀夢庵』)
- ・11月26日(日) 第3回あわじ地域づくりラウンドテーブル「高校生と共に考える防災・減災」
- ・12月15日(金) 第5回企画運営会議
- ・1月26日(金) 新春!!賀詞交歓会「みんなでわいわい 新たなつながりみ～つけた!!」
- ・2月16日(金) 第4回あわじ地域づくりラウンドテーブル「地域のお宝を活かしたまちづくり」
- ・3月1日(木) 平成29年度ひょうごボランティア基金助成事業報告会
- ・3月6日(火) あわじ地域づくり活動交流会 ※写真④

○地域コミュニティサポート事業

○平成29年度地域コミュニティ支援アドバイザー業務

(神戸市委託事業/2017年7月27日～2018年3月31日)

「神戸市地域コミュニティ施策の基本方針」(平成27年度策定)に基づき、まちづくりに関する専門的知識・経験を有する民間人材(コンサルタント)を活用し、市内各地域の多様な地域特性に応じた地域コミュニティ施策を推進するため、「地域コミュニティ支援者会議」の立ち上げ・運営をコーディネートし、区役所ごとのコミュニティ課題と方向性を協議した。課題地区や推進モデル地区の抽出を試みた。また、事業全体の課題や方向性を確認する「全体調整会議」、作業打ち合わせや事業調整のための「事業推進会議」を開催した。



[地域コミュニティ支援者会議]

東灘区：9月7日、11月30日、12月25日、1月24日、2月27日

灘区：8月15・22日、12月25日、1月30日、3月5日

中央区：9月6日、1月18日、2月15日、3月15日

兵庫区：9月7日、11月29日、12月27日、1月30日、3月26日

北区：9月8日、12月19日、3月5日

長田区：9月28日、10月16日、11月13日、1月15日、2月13日、3月5・12日

須磨区：9月6日、12月11日、1月31日

垂水区：9月22日、12月22日

西区：9月27日、12月15日、3月16日

[事業推進会議] 7月28日、8月9日、10月31日、11月27日、12月21日、1月22日、2月21日、3月13日

[全体調整会議] 3月23日 ※写真⑤

[協力団体・個人] 株式会社 コー・プラン、有限会社 スタジオ・カタリスト、株式会社 都市調査計画事務所、合同会社 ひと・まち・住まい研究所、個人コンサルタント

○被災地支援事業

○熊本地震復興サポート事業

(兵庫県補助事業／2017年4月1日～2018年3月31日)

前年度に引き続き、南阿蘇村および益城町での被災者主体の復興実現に向けて継続的に支援するために補助申請し承認されたが、南阿蘇村から「南阿蘇村被災者個別相談会業務」を受託したため、計画を廃止し実施しなかった。

○熊本地震コミュニティ復興支援事業に関する業務

(一般財団法人ダイバーシティ研究所と連携／2017年4月1日～2017年11月30日)

ジョンソン&ジョンソン社が社員から集めた寄付金を日本財団が受け入れ、ダイバーシティ研究所を介して「熊本地震コミュニティ復興支援事業」として助成した。仮設住宅でのコミュニティ形成と住民参加の復興まちづくりという2つのテーマを3つの地区で、過去の被災地の経験に学びながら復興を進める地元の活動を応援した。我々は、支援先の選定及び支援計画の作成、支援先へのアドバイザー業務を実施した。当研究所は、東無田復興委員会(益城町)、神楽の里をもりあげ隊(南阿蘇村長野地区)、南阿蘇復興支援センターを担当した。

[東無田復興委員会] 6月18日

地域のリーダーと面談したが、アドバイザーの必要性への理解がなく実施を中断。

[神楽の里をもりあげ隊] 6月17日～10月29日、

発災直後から交流のあった南阿蘇村長野地区の伝統行事「長野大神楽祭」の継続を支援する。ほぼ月例の会議を開催。神楽祭のチラシ作成などの広報アドバイスや継続開催に向けたグッズデザインなどを支援した。

[南阿蘇復興支援センター] 6月17日～10月15日

阪神大震災で復興を経験した高砂春美氏が地元メンバーを加えて行っている仮設住宅支援を支援した。ほぼ毎月の訪問で、夏祭りの準備、さげもん教室の実施、外部支援活動の受け入れなどへ

のアドバイスをを行った。

[熊本コミュニティ復興支援事業報告会] 11月23日

熊本県立大学を会場に報告会が開催された。野崎理事長が基調講演、浅見事務局長がパネルに登壇。会場内に個別の活動報告を展示した。

○南阿蘇村被災者個別相談会業務

(南阿蘇村／2017年10月1日～2018年3月30日)

個々の被災者が十分な理解の上で自己決定ができるように、行政から提供された住まい再建制度等の情報の理解促進と個別事情へのアドバイスをし、住まい再建の方向決定を促すため、233件の個別相談会を実施した。地元団体の協力を得て指導員・相談員の確保・派遣、研修会、ケースカンファレンスを行った。



[相談員研修会] 11月7日、11月10日、

[ケースカンファレンス] 11月15日、11月22日、11月28日

[打ち合わせ] 熊本弁護士会 10月3日、KVOAD 10月15日

[まとめ会議] 12月20日

[個別相談会] 11月11日～3月25日(20日間) ※写真⑥

[協力団体] 熊本県弁護士会、NPO 法人くまもと災害ボランティア団体ネットワーク (KVOAD)、レスキューサポート九州、グリーンコープ生協くまもと

○相談事業

通常業務としての相談は受けているが、収益事業としてはNPO 法人設立相談が1件あった。(研修受け入れ事業に記載。)

○アドバイザー派遣事業

○NPO 等育成アドバイザー派遣事業

(神戸市委託事業／2017年4月1日～2018年3月31日)

神戸市内の市民活動を行う団体(NPO)の運営に対するマネジメント力強化のために、アドバイザーを派遣した。また、運営のステップアップのための講座・研修を3回と事業報告会を開催した。

[事業ミーティング] 4月25日、7月31日、9月28日、12月13日、1月12日、3月12日

[派遣先] 11団体／NPO 法人 福祉ネットワーク 西須磨だんらん、房王寺さくら会家事生活支援、NPO 法人 そらしど、

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ、KOBE シニアクラブ(一般社団法人 神戸市老人クラブ連合会)、西区老人クラブ連合会、NPO 法人 アートゆるり、NPO 法人 知育ゲーム協会、レインボー맘、NPO 法人 Peace & Nature、NPO 法人 ふおーらいふ

[基礎デカラ向上講座および報告会]

・8月27日(日) 基礎デカラ向上講座①「団体の世代間移転」 参加3団体

ゲスト：宗政美穂氏 (NPO 法人福祉ネットワーク西須磨だんらん)



李裕美氏 (NPO 法人多言語センターFACIL)

山田たけし氏 (社会福祉法人えんぴつの家)

- ・ 9月30日(土) 基礎デカラ向上講座②「地域と若者の連携」 参加 5 団体
ゲスト：田中裕大氏、中村茜氏 (灘地域活動センター (N.A.C.))
奥西崇文氏 (NPO 法人多言語センターFACIL)
- ・ 10月28日(土) 基礎デカラ向上講座③「組織内コミュニケーション」 参加 12 団体
ゲスト：木上裕貴氏 (NPO 法人シミズシーズ)
- ・ 3月3日(土) 成果報告会「成果報告会＋フリーディスカッション」 参加 5 団体 ※写真⑦
1年を通じて得られた成果や課題の根本などをフォーマットに記入し、全体共有を行った。

[協力団体] 認定 NPO 法人市民活動センター神戸、認定 NPO 法人しみん基金・KOBE、NPO 法人場とつながりの研究センター、NPO 法人ひょうごセルフヘルプ支援センター、NPO 法人兵庫セルフセンター、NPO 法人ひょうご・まち・くらし研究所、神戸大学ボランティア支援室

OHMP 事業 淡路地域再生プラットフォーム支援事業 (再掲)

(3) まちづくり及び地域再生のために必要な事業

○修学旅行受け入れ事業 (自主事業/2017年4月1日～2018年3月31日)

生徒や学生が震災復興の状況を直に見聞することができるよう、震災体験現地交流プログラムにて修学旅行や研修旅行を受け入れているが、本年度は申し込みが無く実施せず。

○明舞活性化事業

○平成 29 年度オールドニュータウン再生モデル事業「シンポジウムの開催」に係る企画調整業務 (兵庫県住宅供給公社/2017年9月26日～12月6日)

団地住民や行政関係者等を招き、改定された明舞団地再生計画の啓発を図るために「明舞団地シンポジウム これからの明舞を考える」 ※写真⑧ を 11 月 26 日 (日) に開催した。明舞団地の今後の方向性について意見交換することにより、明舞団地再生の機運を醸成した。

＜プログラム＞

- ・ 明舞団地まちづくり計画の説明
- ・ 学生によるフィールドワークの取組発表
(兵庫県立大学・神戸学院大学)
- ・ パネリストによる活動紹介 (竹の台地域委員会)
- ・ パネルディスカッション
[コーディネーター] 野崎隆一氏
[パネリスト] 三好庸隆氏、玉田一成氏、浜尚美氏、森川賢子氏、藪本和法氏
[コメンテーター] 小森星児氏
- ・ 明舞団地の未来について (総評)



○エリアマネジメント立ち上げ支援事業

(兵庫県住宅供給公社／2017年6月30日～2018年3月9日)

ボランティア、NPO 等が行っている生活支援サービス等を継続的に実施するための担い手となるまちづくり会社の設立に向けて、平成 28 年度に実施した勉強会の成果を踏まえ、まちづくり会社構成候補者により収益事業を一部先行実施するとともに、その他実施可能な事業について検討し、住民主体の再生に不可欠な活動のビジネスモデル化を目指した。



[検討会] 8月2日、11月6日、12月7日、1月12日、2月8日、(期間外 3月15日)

[ヒアリング対象者] 学習塾竹の子、明舞マンション管理組合ネットワーク、県営明舞南鉄筋住宅自治会、UR (A 団地) 自治会、UR (B 団地) 自治会

[明舞マンション管理組合大交流会] (マンション管理組合向けセミナー) ※写真⑩

- ・2月10日(土) マンション管理の現状と問題点
グループワーク「マンション管理あるある～課題の根本は？」

(4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

○ニュース等の発行 ニュース等は未発行。

○実行委員会・ネットワーク等に参加

- ・こうべあいウォーク 2018 実行委員会 ※写真⑩
- ・明舞再生塾
- ・ひょうご市民活動協議会 (HYOGON)
- ・ひょうご中間支援団体ネットワーク
- ・災害救援ボランティア活動支援関係団体連絡会議
- ・地域コミュニティ支援者会議 (神戸市) など



3. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

○通常総会

開催日	2017年5月22日(月) 18時00分～19時35分
開催場所	神戸市生涯学習支援センター305会議室
出席者	21名(うち表決委任者5名) ※正会員数26名
議事内容	第1号議案「2016年度事業報告および2016年度決算報告承認の件」 第2号議案「2017年度事業計画および2017年度活動予算承認の件」

○理事会 毎月開催する。

4月理事会	2017年4月10日(月) 9時40分～11時40分
会場	神戸まちづくり研究所事務所
出席	理事7名/7名中(他1名)

- 議事 活動報告、決算見込み、神戸復興まちづくり塾、熊本地震コミュニティ復興支援事業、エリアマネジメント立ち上げ支援事業、通常総会に向けて
- 5月理事会 2017年5月8日(月)9時35分～11時45分
 会場 神戸まちづくり研究所事務所
 出席 理事5名/7名中(他1名)
 議事 活動報告、2017年度決算報告、総会案内、総会提案事項、総会進行、熊本地震サポート事業、ひょうごボランティア基金助成事業、神戸復興まちづくり塾
- 6月理事会 2017年6月12日(月)10時00分～12時00分
 会場 神戸まちづくり研究所事務所
 出席 理事5名/7名中(他1名)
 議事 活動報告、決算報告、総会時意見交換振り返り、コミュニティ施策推進アドバイザー、明舞活性化事業(エリマネとフォーラム)、市民活動総合支援拠点
- 7月理事会 2017年7月10日(月)10時00分～12時00分
 会場 神戸まちづくり研究所事務所
 出席 理事4名/7名中(他1名)
 議事 活動報告、決算報告、地域コミュニティ支援アドバイザー業務、熊本地震コミュニティ復興支援事業、明舞活性化事業、集中討議(8月理事会)
- 8月理事会 2017年8月18日(金)9時15分～17時00分(9時55分から集中討議)
 会場 六甲山YMCA
 出席 理事7名/7名中(監事2名出席+他1名)
 議事 活動報告、決算報告、地域コミュニティ支援アドバイザー業務、NPO等育成アドバイザー派遣事業、熊本地震コミュニティ復興支援事業、明舞活性化事業、障害福祉サービス事業所等のバリアフリー実態調査業務
 集中討議 総会のふりかえり、環境の変化、ニーズの整理、地域の合意形成の形、地域の自己的意思決定を支援する、診たて方の方法論、目指す社会、事業開発(復興まちづくり、プラットフォーム形成、団地再生、地域組織運営支援)、拠点問題、事務局体制・実働体制、広報、中長期計画(研究所の継続?)
- 9月理事会 2017年9月11日(月)9時45分～11時00分
 会場 神戸まちづくり研究所事務所
 出席 理事7名(内委任4名)/7名中(他1名)
 議事 活動報告、決算報告、改定明舞団地再生計画啓発シンポジウムに係る企画調整業務、マンションコミュニティ支援セミナー業務、被災者復興個別(世帯別)相談会業務、地域コミュニティ支援アドバイザー業務
- 10月理事会 2017年10月10日(火)10時00分～11時25分
 会場 神戸まちづくり研究所事務所
 出席 理事4名/7名中(他1名)
 議事 活動報告、決算報告、こうべあいウォーク2018、地域コミュニティ支援アドバイザー業務、市民活動総合支援拠点の今後の方針、神戸復興まちづくり塾
- 11月理事会 2017年11月13日(月)9時45分～11時30分
 会場 神戸まちづくり研究所事務所

- 出席 理事 4名／7名中（他 1名）
 議事 活動報告、決算報告、東海大学出雲ゼミ研修受け入れ、被災者復興個別（世帯別）相談会業務、神戸復興まちづくり塾、地域コミュニティ支援アドバイザー業務、こうべあいウォーク 2018、プラットフォーム淡路島、野崎氏祝賀会
- 12月理事会 2017年 12月 18日（月）9時 50分～11時 05分
 会場 神戸まちづくり研究所事務所
 出席 理事 5名／7名中（他 1名）
 議事 活動報告、決算報告、東日本見学者受け入れ、地域コミュニティ支援アドバイザー業務、被災者復興個別（世帯別）相談会業務、山元町まち協支援、神戸復興まちづくり塾、こうべあいウォーク 2018、野崎氏祝賀会
- 1月理事会 2018年 1月 15日（月）10時 00分～11時 50分
 会場 神戸まちづくり研究所事務所
 出席 理事 5名／7名中（他 1名）
 議事 活動報告、決算報告、こうべあいウォーク 2018、東日本見学者受け入れ業務、神戸復興まちづくり塾、明舞マンション管理組合大交流会、地域コミュニティ支援アドバイザー業務、熊本地震復興サポート事業、障害福祉サービス事業所等のバリアフリー実態調査、次年度事業・決算について
- 2月理事会 2018年 2月 13日（火）9時 45分～11時 00分
 会場 神戸まちづくり研究所事務所
 出席 理事 4名／7名中（他 1名）
 議事 活動報告、決算報告、山元町地域のコミュニティ形成支援事業、地域遺産データベース構築業務、障害福祉サービス事業所等のバリアフリー実態調査、事務所移転、次年度新規・継続事業
- 3月理事会 2018年 3月 12日（月）9時 35分～11時 30分
 会場 神戸まちづくり研究所事務所
 出席 理事 6名／9名中（他 2名）
 議事 活動報告、決算報告、山元町地域のコミュニティ形成支援事業、事務所移転、借入金、神戸復興まちづくり塾、修学旅行受け入れ事業、総会日程、次年度新規・継続事業

（2）事務局体制

○事務局長：浅見雅之

事務局スタッフ：川村憲之

（3）会 員（2018年 3月 31日現在）

①正会員 [個人] 27名

②賛助会員 [個人] 1名